

2018
年

抱負 部門長の



平成30年私の抱負



上席執行役員
大坂道明

新年明けましておめでとうございます。昨年は、計画比及び前年比共クリアすることができたことは、これも、皆様方のお陰と感謝するしだいです。有難うございました。

さて、アベノミックスと言うのか、今の景気は戦後2番目に長い「いざなぎ景気回復」57ヶ月を超え、「戦後最長の景気回復」73ヶ月に向かいつつも、従来と異なる実感なき景気回復でありました。又、一方パリ協定の国連気候変動の枠組み条約の動きの中で、自動車のEV化・火力発電の抑制化に伴う再生エネルギー（太陽光、風力等）へのシフト等大きく産業構造が変化しようとしています。そうした状況下、京二自体は益々、強固な基盤造りが急務と考えています。

本年は環境の変化を捉まえて、新たな分野への進出・案件引出・開発・取込への一助となればと思ひ、邁進していきたいと考えております。今年も、そうした基盤造りに邁進いたしますので、本年も引き続きご指導、ご支援賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

2018年の抱負



東北営業所 所長
会田宏幸

新年明けましておめでとうございます。皆様方には新たな気持ちで2018年を迎えられた事と思ひます。

今年、弊社は創立70周年を迎えます。東北営業所も設立35年を迎え節目の年と考えております。今期当社は第3次中期計画の初年度となります。中期計画の取り組みは3度目ですが、過去を振り返り将来に向けての展望を計画に落とし込む事は、何度経験しても悩ましい作業です。

京二の核である基幹商材を核として維持しつつも、新しい商材を伸ばしながら、より多くのお取引先様仕入様にご満足頂けますよう精一杯活動してまいります。

本年も変わらぬお引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。

謹賀新年



執行役員 社長室長
砂田京子

あけましておめでとうございます。

昨年は、豪雨や季節外れの台風などによります風水害が全国で発生するなど、自然災害の多い年ではなかったかと思ひます。

さて、今年の干支は「戌」です。「戌」と言えば戌の日の安産祈願を思い浮かべますが、今年の秋は京二に取りましても待ちに待った新社屋が完成（誕生）する予定です。無事新社屋が完成しますことを祈りつつ、昨年に増して皆さんの協力を頂き、社内の調整機能としての総務として頑張っていきたいと思ひますので、今年もご支援をよろしくお願い致します。

2018年の抱負

千葉営業所 所長
市川忠能



新年明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお祈りします。

昨年の千葉営業所は、下期より人員が減り苦労した面も多くありましたが、全体としては良い成果を上げる事が出来ました。昨年は新規開拓活動・部品取組みに注力すると目標を掲げ、結果としては大きな成果とまではいきませんでした、手応えは感じております。今年もこの流れを止めずに活動を継続して成果に繋げていきたいと思っております。自社の強みを活かし、積極的な提案活動に一層注力していきたいと思っております。本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお祈り申し上げます。

新年のごあいさつ

南関東営業所 所長
佐藤真広



新年明けましておめでとうございます。昨今の好景気で製造業の皆様は生産体制の見直しに悩まれていることだと思います。

この業界の人手不足も深刻になってまいりました。今後は省人化とフレキシブルな自動化が生産性向上の鍵になると考えております。お客様の現場を見て、現状の生産ラインを自動化したくても手作業で対応している点が多く、改善したくても良い条件が出せないといった状況を何度か体験いたしました。弊社としましては、昨年よりロボット推進室を立上げ、製造ラインの自動化に向けて様々な提案をしておりますので、所内に展開して担当エリアのお客様に良い提案ができるよう心掛けてまいります。

また、昨年は神奈川地域の顧客移転に伴い、準備に追われる激動の年でもありました。

お蔭様で今年より、関西サテライトを神戸に開設することになりました。今年は関西エリアも合わせて、お客様のご要望に合うよう勤めていく所存です。

新年のごあいさつ

北関東営業所 所長
今泉秀美



新年明けましておめでとうございます。

われわれを取り巻く環境は不透明で変化や動きが速い状態になっていることで益々厳しくなるであろうことに不安を感じています。ではこの不安を取り除く為に『なにをどうすべきか』が大きな課題になります。中長期計画の視点からと今期方針を所内で何度も確認しながら変化をチャンスへと繁栄できる活動をしていきたいと考えています。

ドラッガーの言葉で「すでに変化は起こっている。／誰もそれを機会とするどころか単なる事実としてさえ受け入れようとしない」とか「すでに起こった未来を明らかにし備えることは可能である」など意識し実践していきたいと思っております。

具体的にはIoTを活用したオートメーション化を全面的に提案していきたいと思っております。

まずは皆様今年好スタートを切るためにも開発プロジェクト製品や困っている事その他において全力で対応させていただきます。そして求められ頼られる営業所にしていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお祈り申し上げます。

謹賀新年

開発部
社長付マネージャー
藤野大介



新年明けましておめでとうございます。皆様のおかげで無事に新しい年を迎えることが出来ました。

開発部では商品別に担当があり販売活動をしています、水処理・環境装置をメインにした産業装置課、工作機械を中心にした精機グループ、中国製品の販売を行なっている中国プロジェクトの3部門です。昨年は各部門で自動化のお引き合いを頂きました。ロボット推進室の開設をきっかけに京二の商品を幅広く認知していただき始めたと感じると共に、人手不足が深刻なものになっているのだと実感しています。

本年も皆様のお困りごとを解決するために取り組んでいく所存です。本年も宜しくお祈りいたします。